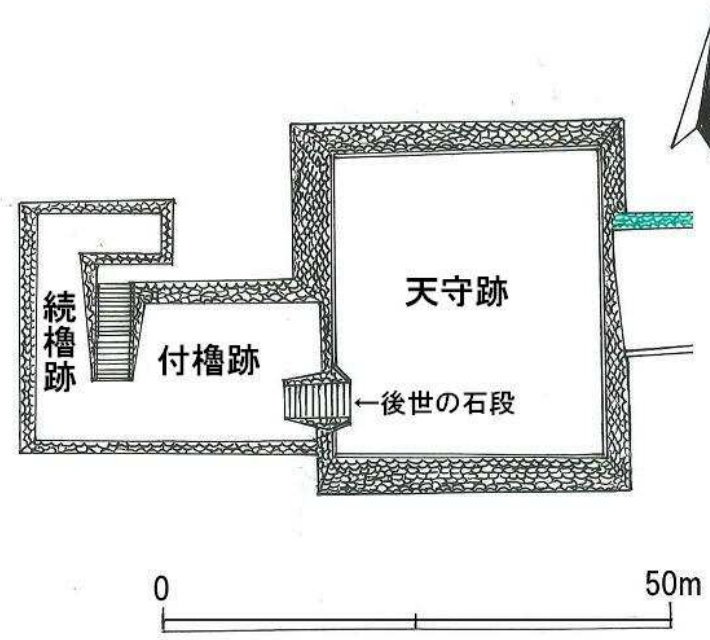


# 佐賀城天守台発掘調査

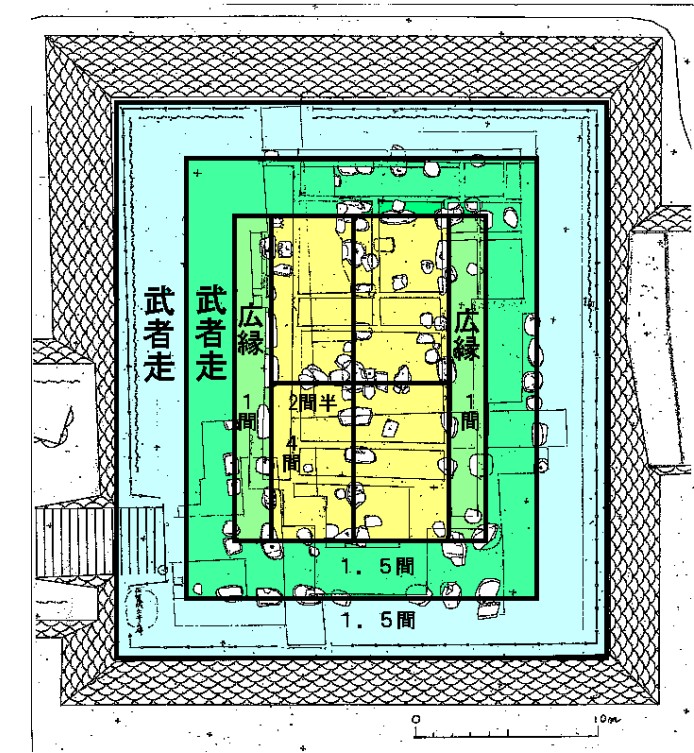
現地説明会資料 平成25年12月8日  
佐賀市教育委員会

佐賀城年表 佐賀市史編さん委員会「佐賀市史」 第1・2巻 1977年ほか

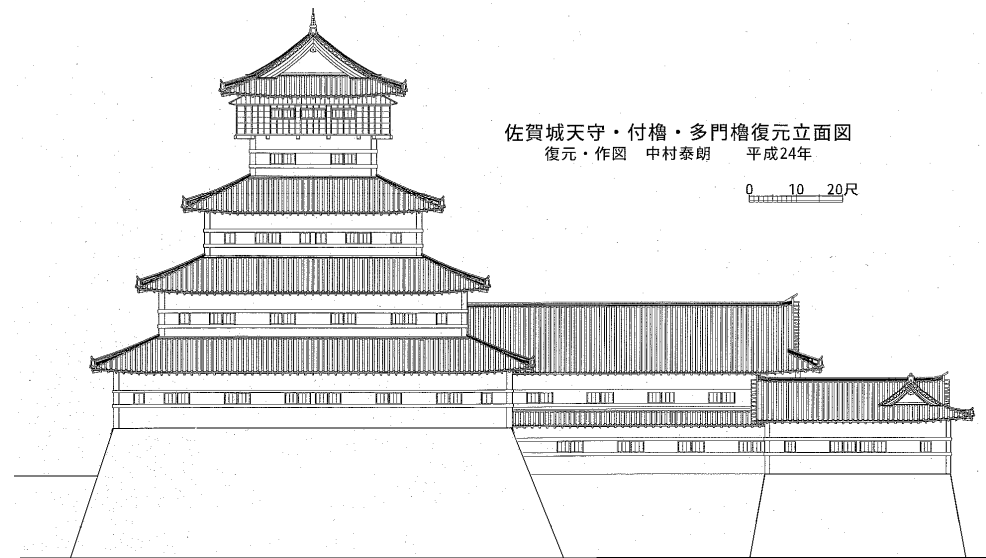
慶長12(1607)年	西の丸隅櫓が建てられる。御天守の瓦を焼き始める。
慶長13(1608)年	鍋島直茂・勝茂による城の総普請が実施される。
慶長14(1609)年	天守普請。天守石垣は川上(佐賀市大和町)より運搬。
慶長16(1611)年	佐賀城総普請成就 勝茂は本丸へ移る。
貞享元(1684)年	天守修理成就。
享保11(1726)年	本丸・二の丸・三の丸を全焼、本丸は土蔵のみ残った。
享保12(1727)年	幕府の許可を得て、二の丸普請に着手。翌年完成する。
宝暦5(1755)年	三の丸完成。本丸・天守は再建されなかった。
天保6(1835)年	二の丸焼失 7月十代藩主直正は本丸・天守の再建計画を表明。
天保8(1837)年	本丸上棟。
天保9(1838)年	直正は本丸に移る。 天守は再建されなかった。
明治7(1874)年	佐賀の役 二の丸・三の丸焼失
明治20(1887)年	天守台に佐賀県立測候所を開設
平成16(2004)年	佐賀県立佐賀城本丸歴史館開館



第1図 佐賀城天守台測量図(縮尺不同)

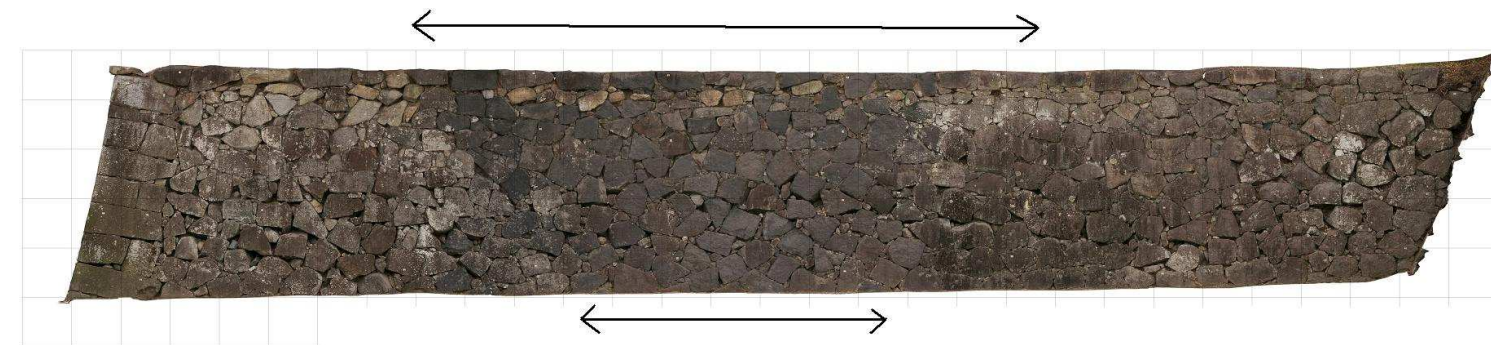


第2図 天守一階平面図(縮尺不同)



第3図 佐賀城天守・付櫓・続櫓復元図(縮尺不同)

広島大学院三浦正幸教授提供)



第4図 佐賀城天守台付櫓南側石垣写真(縮尺不同) 矢印範囲は石材が異なる部分

# 佐賀城天守台発掘調査

現地説明会資料 平成 25 年 12 月 8 日  
佐賀市教育委員会



第 5 図 付櫓の北側礎石



第 6 図 平成 23 年度



第 7 図 平成 23 年度 付櫓確認調査写真

付櫓確認調査写真 写真上が第 5 図礎石

## つけやぐら つつきやぐら 付櫓・続櫓の調査

えんれき  
天守と同じく円礫を敷き詰め  
そせき  
礎石を安定させている。  
天守の礎石より小さい。  
後世に多くが抜かれている。  
天守の瓦より厚さの薄い瓦  
が出土する。



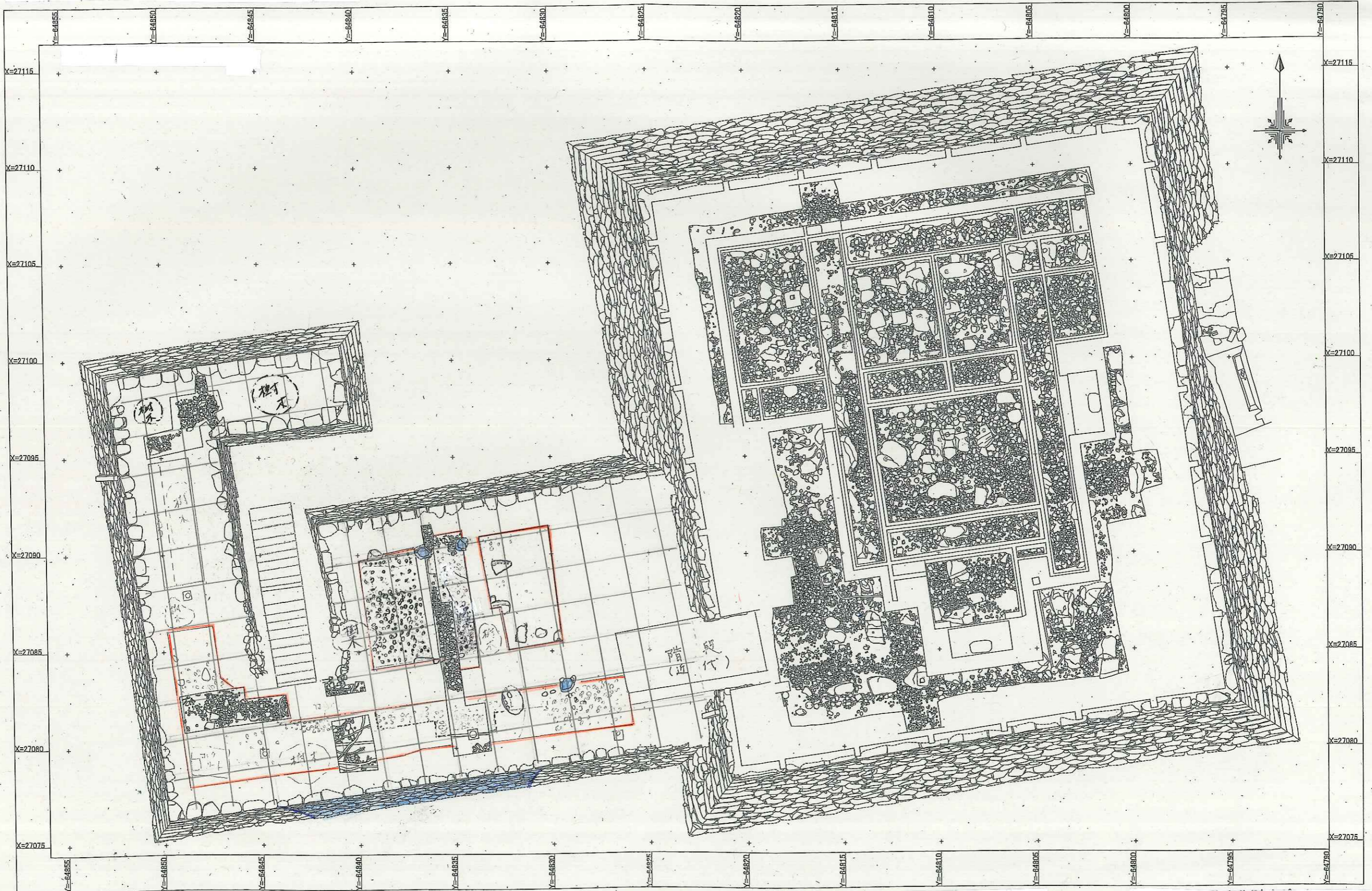
第 8 図 付櫓の礎石



第 9 図 平成 25 年度調査 第 8 図同個所



第 10 図 平成 25 年度調査 左写真の西側で検出した石材



佐賀市教育委員会

【第11図佐賀城天守台平面測量図1/200】

〔図は平成25年12月4日の調査範囲です〕